平成25年度 かつらぎ町の財務書類(連結ベース)

町が、どのような資産を保有しているのかと、その資産がどのような財源で賄われてきたかを、対照表示したものです

将来の世代 に残る財産 の金額です。

資産の形成に結び つかない経常的な 行政サービスに係 る費用(行政コスト) と、その行政サービ スに対する使用料・ 手数料などの収入 を示したものです。

	貸借対照表】				平成26年3	月31日現在
1	資産の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)	負債の部	金額(千円)	住民一人 当たり額 (円)
	1 公共資産	73,210,090	4,036,060	1 固定負債	20,923,279	1,153,497
	(1)土地、建物等	73,152,932	4,032,909	(1)普通会計地方債	13,265,256	731,311
	(2)無形固定資産	196	11	(2)公営事業地方債	4,078,969	224,873
	(3)売却可能資産	56,962	3,140	(3)一部事務組合・広域連合地方債	577,248	31,824
	2 投資等	2,853,207	157,297	(4)長期未払金	30,246	1,667
	(1)投資及び出資金	20,463	1,128	(5)退職手当引当金	2,961,377	163,260
	(2) 貸付金	11,644	642	(6)その他の引当金	10,183	561
	(2)基金等	2,336,957	128,836	2 流動負債	1,813,161	99,959
	(4)長期延滞債権	441,600	24,345	(1)翌年度償還予定地方債	1,634,241	90,095
	(5)回収不能見込額	△ 104,000	△ 5,734	(2)短期借入金	0	0
	(6)その他	146,543	8,079	(3)未払金	55,095	3,037
	3 流動資産	2,901,353	159,951	(4)翌年度支払予定退職手当	0	0
	(1)資金	2,641,528	145,627	(5)賞与引当金	120,995	6,670
	(2)未収金	90,169	4,971	(6)その他	2,830	156
	(3)販売用不動産	0	0	負債合計	22,736,440	1,253,456
	(4)回収不能見込額	△ 349	△ 19	純資産の部		
	(5)その他	170,005	9,372			
				純資産合計	56,228,210	3,099,852
	資産合計	78.964.650	4.353.308	負債及び純資産合計	78.964.650	4.353.308

住民一人

【行政コスト計算書】

	項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
Ī	経常費用	16,828,452	927,750
	1 人にかかるコスト	2,356,456	129,911
	(1)人件費	1,895,205	104,482
Į	(2)退職手当引当金繰入	340,256	18,758
	(3)賞与引当金繰入	120,995	6,670
	2 物にかかるコスト	4,318,358	238,070
	(1)物件費	2,039,796	112,454
	(2)維持補修費	48,064	2,650
	(3)減価償却費	2,230,498	122,967
Į	3 移転支出的なコスト	9,403,069	518,390
Į	(1)社会保障給付	7,565,045	417,060
	(2)補助金等	1,307,701	72,093
	(3)他会計等への支出額	304,402	16,782
	(4)他団体への公共資産整備補助金等	225,921	12,455
	4 その他のコスト	750,569	41,379
	(1)支払利息	277,117	15,277
Į	(2)回収不能見込計上額	17,718	977
L	(3)その他行政コスト	455,734	25,125
	経常収益	6,131,503	338,029
	使用料・手数料・分担金・負担金・保険料等	6,131,503	338,029
Ĺ	差引純経常行政コスト	10,696,949	589,721

【純資産変動計算書】

	項 目	金額(千円)	住民一人 当たり額 (円)
期首純資産	残高	56,773,368	3,129,906
純経常行政	コスト	 10,696,949	△ 589,721
一般財源(均	也方税・地方交付税等)	5,624,200	310,061
補助金等受	入	4,474,579	246,683
臨時損益		△ 4,593	△ 253
資産評価替	え・無償受入	107,402	5,921
その他		△ 49,797	△ 2,745
期末純資産	残高	56,228,210	3,099,852

【沓金四支計質聿】

貝並収又引昇音』				
項目	金額(千円)	住民一人 当たり額 (円)		
1 経常的収支	3,434,697	189,354		
2 公共資産整備収支	△ 545,826	△ 30,091		
3 投資・財務的収支	△ 2,779,647	△ 153,241		
翌年度繰上充用金増減額	0	0		
当期収支	109,224	6,022		
期首資金残高	2,532,304	139,605		
期末資金残高	2,641,528	145,627		

※この表は総務省方式改訂モデルに基づく様式を簡略化したものです。

将来の世代 が負担する 金額です。

> これまでの世代 が負担した金額 です。

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動したかを表しています。

現金等の収支の流れ を表したものです。